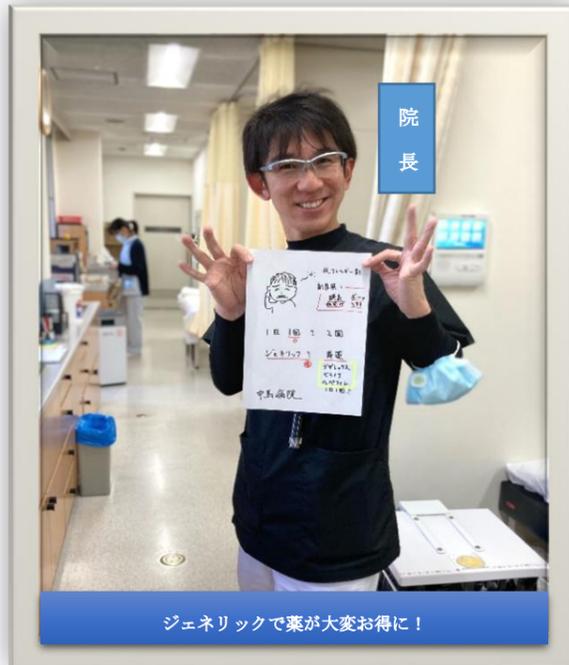


表.花粉症の薬：服薬回数と値段。■は当病院で取扱っている薬。

	1日の服薬回数	薬の名前 (=はジェネリック名)	値段(1日あたり)
①A	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・デザレックス ・ピラノア ・ルパフィン 	通常：60～80円 3割負担：18～24円 ※ジェネリック無
①B	1回	<ul style="list-style-type: none"> ・ザイザル=レボセジリン 	通常：約15円 3割負担：約5円 ※ジェネリック有
②A	2回	<ul style="list-style-type: none"> ・アレジオン=エピナスチン ・アレグラ=フェキソフェナジン ・タリオン=ペボダスチン ・アレロック=オロパタジン ・クラリチン=ロラタジン ・ジルテック=セチリジン 	通常：20～30円 3割負担：6～9円 ※ジェネリック有



正志のつぶやき④

花粉症の薬 選び方

パート2

▼お勧めの薬

前回のつぶやき記事にて、花粉症の新薬を勧めていましたが、今回は具体的にどんな薬があるのか、上記の表を参考に、例をあげていきます。

まず①Aですが、新薬です。お勧めですが、新しい薬ということと、ジェネリックではまだ出していないこともあり、値段はやや高めです。

次に①B。少し前の薬になりますが、保険適用だと約5円。安い！ジェネリックも出しているので、値段は一番お得です。

そして②A。こちらも少し前に出た薬ですが、1日2回の服薬ですが、コストは圧倒的にジェネリックに軍配ですね。

ちなみに、表の蛍光線を引いている薬が、中馬病院で取扱っています。処方の際は、いつでも聞いてください。



わりと眠くなりにくい薬



今年はずいぶん花粉量がハンパなかった！「薬が効かない！」という方が多かったです。僕もきついです(泣)。

薬に関して詳しく知りたくて、ネットで調べてもよくわからない場合は、診察の時に説明させて頂きますので、お気軽にお声掛けください。

【ほんの少し…本紹介】

FACTFULNESS

著者：ハンス・ロスリング他



病院の書庫にあります

▼世界で100万部の大ベストセラー

ファクトフルネスとはデータや事実にもとづき、世界を読み解く習慣のことを表します。

難しそうな本かと思っていたら「未来は大丈夫なんだよ」と、優しく教えてくれる、愛に満ちた書籍でした。

コロナ蔓延前に読んでいたので、コロナによる報道や、根も葉もない噂が、どのような理由で広まっていくのかが理解できました。

でも理解できることと、人を納得させられるかは別のはなし。メディアの報道や噂話に反論するのは、勇気がいり、エネルギーを消耗するものです。

みんな読んで欲しいな！

【中馬病院周辺グルメ】 「麺屋神楽」



鴨つけ麺2種盛！はまっております！

▼お勧めは鴨だしつけ麺！三種の麺を堪能☆

今回も麺がおいしい！と思われるかもしれませんが、これまた中馬病院から徒歩5〜7分位の距離にある「麺屋神楽」。かすうどんで有名ですが、それ以上に『鴨つけ麺』が注目を浴びているお店です！つけ麺は3種(うどん・蕎麦・中華麺)から選べ、ミックスもできます。

鴨出汁の効いているつゆに、麺をつけ、すすると…なんてことでしょう！口いっぱいには鴨の風味が広がり、感動です。箸がとまりません。

この時は、選びませんでした。胡椒をかけて食べる中華麺もまたいい☆

リピーターですわあ！

「麺屋神楽」

尼崎市神田北通2-22-4 1F
 営業時間(金土日祝は夜の閉店変更)
 11時30分〜15時00分
 18時00分〜翌5時00分(平日)
 定休日 不定休

